

22. エネルギー講演会「日本のエネルギー政策の現状と課題」
～考えてみようエネルギーと環境のこと～（旭川商工会議所）
23. 知財セミナー ～商標登録&著作権編～
（北海道よろず支援拠点・INPIT北海道知財総合支援窓口）
24. 令和6年度ヘルスケア関連産業デジタル技術等活用促進事業
「介護・福祉機器等関連産業参入研修会」を開催します！
（北海道・ノーステック財団）

★ AMMコラム ★

旭川はすっかり秋を感じるような季節になりました。

私事ですが、9月は東京や大分など、道外に出ることも多い月でした。

東京も大分も30度を余裕で越えている日ばかりで、帰ってくるたびに北海道は過ごしやすくいいなあ、と思いました。

一方で旭川は年間の寒暖差のみならず1日の気温差も大きい街と言われています。

それが旭川の美味しい食べ物を産み出す源でもあります。とはいえ寒暖差が激しいと風邪も引きやすくなってしまいます。

季節の変わり目で気温も変わり、なおかつ昼夜でも気温が大きく変わるこの季節、体調管理にしっかり気を付けていきたいものです。（N.K）

1. 令和6年度「旭川アントレプレナーアドベンチャー」

旭川の将来を担う若者を対象に、起業やまちづくりを体験してもらうため、起業家体験プログラムを実施します。

ワークショップやフィールドワークを通し、地域ビジネスの創出を目指します。

旭川で新しいことを創造してみたい方、地域ビジネスをつくってみたい方、実現に向けて一緒にデザインしませんか？

途中参加も大歓迎ですので、ぜひお申込みください。

■対象者

旭川市内の中学生～高校生

■概要

2024年7月～2025年2月まで毎月1回程度プログラムを開催

■次回開催

日時：2024年9月8日（日）16：00～18：00

場所：デザインギャラリー 旭川市宮下通11丁目 蔵囲夢 コレクション館内

■講師

慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究所所属メンバー他

■参加費

無料

■申込URL

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/asahikawaentrepreneur/>

■お問い合わせ

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

TEL：0166-73-9210

FAX：0166-68-2828

E-Mail：bizcafe@arc-net.or.jp

2. あさひかわPR力向上プロジェクト 参加事業者募集

2024年2月に東京で開催される展示会へ出展する事業者を募集します。

事前に、事業者の「PR力向上プロセス」を学ぶためのセミナーに参加し、自社課題分析、顧客ニーズの把握、効果的な販促物、展示会出展に必要な手順など様々なテクニックなどを学びます。
（展示会出展には要件がございます。）

■対象事業者

展示会出展による販路拡大に関心があり、専門家のセミナー等の支援を受け、自社のPR力向上のためのデザイン思考や展示会出展等のスキルを学ぶ意欲のある旭川市内の事業者

■展示会について

2024年2月12～14日に開催する、東京インターナショナルギフトショー出展を予定

※展示会出展には一定の要件がございます。詳細はお問合せください。ご応募が多数の場合は当財団にて出展事業者を選定させていただきます。

- ・ 出展事業者数 5社程度 ※セミナー終了後に展示会出展者決定
- ・ 旭川市に事業所があり旭川市内で企画・製造した商品（商品の製造一部外注も可。食料品不可）、展示会のテーマに合致する商品であること。
- ・ 事前に開催されるセミナーのうち3つ以上に参加すること。
- ・ 会期中、ブースに常駐できること。
- ・ 会場出展料は無料（旭川産業創造プラザがブースを提供、専門事業者による展示ブース造作支援）。出展製品開発費、旅費、物品輸送費等は各自負担。

■事前セミナー

○第1回 「顧客ニーズをとらえる思考と価値創造」

日時：9月13日（火）14：00～

会場：旭川産業創造プラザ 2階 研修室（先着15名）

講師：合同会社HYAKU 代表社員 武田 壮平 氏

真のニーズをとらえて商品やサービスを開発するための思考法をお伝えします。

経営にデザインを取り入れて自分らしい固有の価値を創造しましょう。

○第2回「展示会成果を最大化するための実践ガイド」

日時：10月7日（月）14：00～

会場：旭川産業創造プラザ1階スタジオ（先着15名）

講師：旭川市地域おこし協力隊 デザイナー 上田 カオル 氏

展示会で成果を上げるには、計画的な準備と現場対応が不可欠です。

出展目的の設定からブースデザイン、顧客対応、フォローアップまで、実践経験に基づくノウハウを紹介します。

成果を最大化するための具体的なステップを学びましょう。

○第3回「販売最後の瞬間、運命を分ける手がきPOP あなたの商品の価値 言語化できていますか？」

日時：10月15日（火） 14：00～

会場：旭川産業創造プラザ1階スタジオ（先着15名）

講師：ヒロPOPオフィス 代表 渡辺 裕美 氏

ワークタイムを通して周りからのフィードバックであなたの商品価値を言語化していきます。
手がきPOPという百年先も変わらない、本質的な販売技術を伝授致します。

○第4回「税金・会計談話」

日時：10月31日（木） 14：00～

会場：旭川産業創造プラザ1階スタジオ（先着15名）

講師：旭川スモールビジネスコミュニティ 会長 税理士 加藤 博久 氏

税金のことや税務署目線などトピックス的に解説します。どこまで経費にできるか、お手伝いさんを使った時はどうするか、仕事に役立つ損益分岐点の考え方など解説していこうと思います。

■チラシ

https://www.arc-net.or.jp/data/variousupport/prup2024_chirashi.pdf

■申込み問合せ

会社名（個人事業主の場合は屋号）、氏名、住所、電話番号、メールアドレス、展示会への参加希望の有無をご記載の上、下記までお申込みください。

一般財団法人旭川産業創造プラザ企業支援グループ

TEL：(0166)73-9210

E-mail：kigyoshien@arc-net.or.jp

3. 2024年度「人材育成助成事業」募集

技術者等の研修事業に対し、その経費の一部を助成する事業です。

道北地域（上川・留萌・宗谷）における地域企業が行う派遣研修事業及び自主研修事業に対し、その経費の一部を助成します。

過去の実施例

- ・ ドローンの技術講習会への参加（派遣研修）
- ・ 地域フード塾や菓子製造技術講習会への参加（派遣研修）
- ・ プログラミングの講師の招聘（自主研修）

募集期間

2024年4月15日（月）から2024年12月27日（金）まで

※予算がなくなり次第、終了となります。

対象企業

道北地域にあって、6か月以上事業を行っている中小企業及び中小企業者によるグループ

対象事業

1. 派遣研修事業 技術者等を先進企業、試験研究機関等へ派遣し、研修を受けさせる事業
2. 自主研修事業 専門家等の招へいによる技術者等の研修、技術指導 等を受ける事業

対象経費

1. 派遣研修事業 年度内に支出する次に掲げる経費 ・ 交通費 ・ 滞在費 ・ 受講費 など
2. 自主研修事業 年度内に支出する次に掲げる経費 ・ 講師等招へい費（講師謝礼、旅費） ・ 機材等賃借料 ・ 会場使用料 など

助成率

対象経費の1/2以内

助成限度額

10万円以内

※ただし、当財団の予算の範囲で調整させていただく場合があります。

詳細

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/humanresource/#kensyuujiyou>

4. 「あさひかわBizCafe」10/17（木）セミナー

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「道北あさひかわBizCafe」を開催します。
現地開催&WEB同時配信です！終了後には名刺交換会などのお時間も用意しています（現地のみ）。

■日時 2024年10月17日（木）18:30から

■セミナー

テーマ：商品の魅力を伝えるPOPを使った販売促進（販促）

講師：ヒロPOPオフィス代表 渡辺裕美 氏

■主催

（一財）旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム <https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■開催場所

デザインギャラリー 旭川市宮下通11丁目 蔵囲夢 コレクション館内

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴

※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

■対象

- ・ 起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、
起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定
の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・ 年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe@arc-net.or.jp

■2023年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

5. 旭川食品産業支援センターセミナー

食品表示を作ってみよう！「自分で作る食品表示」セミナー（仮題）

新製品を開発して、製品規格や製造方法・賞味期限も決め、販売へ向けてあと一歩！ここで最後の関門、一括表示を作らなくてはなりません。『容器包装に入れられた加工食品を販売する』には、決められた内容の表示が必要です。特に原材料名や保存方法、消費期限など、健康被害に繋がる項目に不備があると、商品回収の原因となります。

これまでは問題がなくても、制度が変わることで規定に合わなくなることもあります。

現在の製品表示は最新の法令に沿っていますか？

今回はそんな食品表示について、モデル商品を基に実際に作ってみるとい、実践形式のセミナーです。加工食品全般に必要な表示から、個別に規程がある食品の表示の作成、旧制度で作られた表示を新制度に沿って直してみるなどの実習も予定しています。

食品表示について、おさらいしてみませんか？

2020年度より義務化された、栄養成分の表示のための計算方法もレクチャーします。

■日時：2024年10月25日（金）10：00～16：00

■場所：旭川リサーチセンター 2階 研修室

■講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵（農学博士）

■参加費：無料

■チラシ：準備でき次第公開します。

旭川食品産業支援センターHP：

<https://www.arc-net.or.jp/fosup/seminar/>

■申込方法：

チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

※今回はYouTubeの配信はありません。

6. 旭川食品産業支援センターセミナー

食品衛生セミナー「現実から学ぶ食中毒」☆☆YouTube配信中☆☆

食品は栄養も水分も豊富、そこに温度条件が加われば、微生物にとっては天国です。実際、細菌性の食中毒は7・8月に集中し、月の総件数の9割を占めるほど。食品の取り扱いには細心の注意が必要です。

今回は細菌に限らず、寄生虫やヒスタミンなどの、実際に過去に起こった食品事故の事例を基に、「どうすれば防げたのか」を考える内容になっています。食品事故を起こさないためにはどうしたら良いか、安全な食品とは。

一緒に考えてみませんか？

■講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵 （農学博士）

■チラシ： <https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2024/07/チラシ7月24日YouTube.pdf>

■申込方法：

チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

7. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

今月は保健所移転のため、食品試験の実施はありません。

ご不便をおかけいたしますが、ご了承のほどよろしくお願い致します。

再開は11月11日（月）からの予定です。

ご予約希望の方は、ご連絡ください。

<注意点>

1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。

公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。

2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品（加工食品）となります。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）

TEL：（0166）68-2824 FAX：（0166）68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

8. 連載「HACCP導入、運用のコツ(77)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

「HACCPと食品表示」

HACCPの手順2には、「製品説明書」の作成があります。HACCPの議論を進めるに当たって、議論の焦点をはっきりさせよう、というのが手順2です。「製品説明書」の内容は、「食品表示」いわゆる食品ラベルの内容に当たります。HACCPは製造工程での安全性を向上することに焦点が当てられているので、商品ありきのスタートです。

企業においては、市場で興味を引く独自商品の開発に力を入れます。開発担当者がHACCPの議論の経験も持っている、開発そのものから安全の意識が入るので、製造やその後の保存における安全制御が容易になる商品へと仕上げていきます。開発担当者も是非とも本格的なHACCP討論を経験して、安全かつ斬新な新製品開発をして頂きたいものです。

◇関係機関からのお知らせ◇

9. 北洋銀行スタートアップ研究開発基金（北洋銀行）

公益財団法人 北洋銀行中小企業新技術研究助成基金は、道内中小企業の新技術・新製品の研究開発を支援する目的で1989年から継続してきた「北洋銀行ドリーム基金」の要件を変更して、2023年度から対象先をスタートアップに特化しました。北海道の中小企業の皆さまが行う新技術・新製品の研究開発に対する助成を行い、道内企業の振興と企業の育成を通して北海道経済の発展と産業構造の改善に寄与することを目的としています。

■対象事業者

企業規模：原則資本金3億円以下又は従業員300人以下かつ設立10年以内の中小企業及び個人

事業実績：道内に主たる事業を有し、事業を営んでいること（業種不問）

■助成対象

以下1～3のいずれかが行う新技術・新製品の研究開発に必要な費用

1. 中小企業単独実施
2. 異業種企業が共同実施
3. 中小企業・大学・試験研究機関などが共同実施

※新技術には、機械等の改良・改善による高度利用を含む(完成品除く)

■助成内容

助成金額：1研究開発に対し、最高限度100万円

助成件数：最大10件

決定時期：2025年3月（予定）

■申込期間

2024年9月9日（月）～10月31日（木）

■詳細・要領

<https://htri.co.jp/dream>

■申込先・問い合わせ先

公益財団法人 北洋銀行中小企業新技術研究助成基金 事務局

〒060-8640 札幌市中央区大通西3丁目11番地北洋ビル

株式会社北海道二十一世紀総合研究所内

Tel 011-231-3053 Mail dream@htri.co.jp

10. 三菱UFJ技術育成財団 2024年度研究開発助成金（三菱UFJ技術育成財団）

三菱UFJ技術育成財団では、技術指向型の中小企業の新技術、新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業を行います。

■応募資格者

原則として設立後もしくは創業後または新規事業進出後5年以内の中小企業（大企業や上場企業の子会社・関連会社を除く）または個人事業者で、優れた新技術・新製品等を自ら開発し、事業化しようとする具体的計画を持っている者。

■助成対象プロジェクト

1. 現在の技術から見て新規性があるプロジェクトで、以下のいずれかに該当し、原則として2年以内に事業化の可能性があるもの（他の助成金制度との併願も可能）。

2. 産業経済の健全な発展と国民生活の向上に資すると認められる新技術・新製品及び関連する設備・部品・原材料等の開発に関するもの。

上記1. に準ずるもの。

■助成金の使途

研究開発のために必要な調査研究費、設計費、設備費、試験費、試作費等

■助成金の金額

1 プロジェクトにつき300万円以内 かつ 研究開発対象費用の2分の1以下

■助成金を受ける者の義務

プロジェクトの進捗状況や助成金の費消状況の定期報告等をお願いします（詳細は応募要項をご覧ください）。

■審査

専門家・学識者等で構成する当財団の審査委員会にて厳正かつ公平なる選考を行います。

■応募期間・応募方法等

下表のスケジュールで、年2回の公募を実施します。

公募期間

第1回 2024年4月20日～5月20日

第2回 2024年9月20日～10月20日

交付先決定

第1回 2024年9月頃

第2回 2025年2月頃

助成金交付

第1回 2024年9月頃

第2回 2025年2月頃

■ご利用者のメリット

研究開発助成金（最高300万円まで）は、助成決定後、前払いします。また、他の助成金制度との併願も可能です。

助成金の交付決定のニュースは新聞等でも報道されており、対象プロジェクトや企業のステータスの向上に繋がります。

■詳細・掲載

<https://www.mutech.or.jp/subsidy/>

11. 令和6年度 省エネルギー設備導入計画等作成支援事業費補助金（北海道）

令和6年度 省エネルギー設備導入計画等作成支援事業費補助金の公募について、下記のとおり申請受付機関を延長することとしましたので、お知らせします。

【変更後】令和6年（2024年）7月31日（水）～12月20日（金） ※3ヶ月延長しました。

ただし、9月21日以降は、申請額の総額が交付予定額に達した日をもって申請受付を終了しますので、ご希望の方はお早めに申請してください。

■対象事業

産業部門など関連事業における省エネルギーの取組に対する高い波及効果が期待される省エネルギー設備の導入を前提とした設備の設計、当該設計に要する調査及び導入可能性調査を行う事業であって、かつ、次のいずれにも該当している事業

- 1 補助対象者が街区等の道内の複数の建物、街区、エリア等を対象に面的に取り組む事業、又は、サプライチェーンを構成する複数の事業者によって行う事業
- 2 省エネルギー効果を客観的に示すことができる事業
- 3 事業の進捗状況、課題、成果等を公表することができる事業
- 4 他の道事業に採択されたことがない事業
- 5 補助事業終了後、補助事業者自らが事業成果等の普及啓発等を行う事業
- 6 設備導入前と比較して、年率20%以上のエネルギー削減効果が見込まれる事業

■補助対象者

- 1 北海道内に事務所又は事業所を有する法人
- 2 複数の北海道内に事務所又は事業所を有する法人による共同体（コンソーシアム）

■補助額

限度額 100万円

補助対象経費の1/2以内

（※ 報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、使用料及び賃借料、委託料、備品購入

費ほか)

■お問い合わせ先

北海道 経済部 ゼロカーボン推進局ゼロカーボン産業課ゼロカーボン産業係

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 [道庁本庁舎 8階] TEL 011-206-7217 (ダイヤルイン)

※交付要綱、公募案内、事業計画書など、以下ホームページからダウンロードしてください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/zcg/107863.htm>

12. 中小企業省力化投資補助金（独立行政法人中小企業基盤整備機構）

人手不足解消に効果があるロボットやIoT等の製品を導入するための経費を国が補助することにより、簡易で即効性がある中小企業の省力化投資を促進し、売上拡大や生産性向上を図るとともに賃上げにつなげることを目的とした補助金です。

<概要>

○対象者：人手不足の状態にある中小企業等

※求人掲載したもの、充足に至らなかった事業者等

○上限額・補助率：

補助上限額：200万円～1,000万円、補助率：1/2以下

※上限額は従業員数による（5人以下 200万円、21人以上 1,000万円等）

※大幅な賃上げを行う場合、補助上限額を引き上げ

○補助対象：カタログに掲載された製品の導入

※事前登録された券売機、自動精算機、清掃ロボット、配膳ロボットなど

○公募期間：2024年6月25日（火）～7月19日（金）

※販売事業者との共同申請

※2026年9月末頃までに複数回の公募を実施

※採択発表・交付決定は、8月下旬予定

○詳細：詳しくは、以下のウェブサイトをご確認下さい。

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

13. しんきん産業振興奨励賞 2024年度（旭川しんきん地域振興基金）

■募集期間

2024年9月2日（月）～2024年11月29日（金）

■結果発表

2025年3月中旬予定

■主旨・目的

旭川市内、旭川市近郊、富良野市・近郊で事業を営んでいる個人または企業の方が、新技術・新商品（製品）等の開発および既往技術・商品の改善・改良（発明含む）などにより顕著な貢献が認められる事業を表彰し、地域経済・産業の活力ある発展に資することを目的としています。

■応募資格

- ・原則として、旭川・富良野地区で事業を営んでいる個人または企業の方で、業種は問いません。
- ・新たな技術・商品（製品）・サービス・デザイン等の開発に取り組み、具体的な成果をお持ちの方。
- ・当財団の前年度表彰を受けていない方。（2年連続受賞はできません）
- ・今回の応募内容で他団体の表彰を受けていない方。

■対象事業

新技術・商品（製品）、新サービス・新デザイン等の開発及び改善・改良により、産業振興に顕著な貢献が認められる事業。

既往技術・商品等の革新的な改善・改良及び発明事業。

応募者の関係団体及び関係業界等の推薦を得られる事業。

■表彰内容

毎年度の表彰は3点以内とします。

- ・特別賞 1点（表彰状と楯） 副賞100万円

- ・ 振興賞 1点(表彰状と楯) 副賞 50万円
- ・ 奨励賞 1点(表彰状と楯) 副賞 30万円

■選考方法

一般財団法人旭川しんきん地域振興基金の理事・評議員及び財団が委嘱した学識経験者で構成する選考委員会に諮り、厳正かつ公平な審査で決定します。

最終決定については、応募者全員に文書で結果をお知らせいたします。

受賞の「可」・「否」及びその理由等に関する問い合わせには応じかねますのでご了承ください。

ご応募案件の機密保持には充分注意をいたします。

■応募手続

当財団所定の申請書に必要事項を記入の上、下記に記載した資料を添えてお申し込みください。

(1) 産業振興奨励賞申請書

(2) 産業振興奨励賞推薦書

(3) 開発事業の内容説明

(4) 添付書類

- ・ 会社概要及び経歴書
- ・ 主要技術、商品、製品案内（カタログ等）
- ・ 最近2期の営業報告書・決算書
- ・ 対象事業の具体的な資料

提出いただいた申請書及びその他の書類・資料は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

■申請書送付先・お問い合わせ先

〒070-8660 旭川市4条通8丁目 旭川信用金庫 課題解決推進部内

(一財)旭川しんきん地域振興基金 事務局

TEL : 0166-26-1175 FAX : 0166-25-8584

担当 : 古田

■詳細・用紙ダウンロードはこちら

<https://www.shinkin.co.jp/ask/spm/contribute/bosyu03.html>

14. 食輸出ビジネスプランコンテスト2024

経済産業省北海道経済産業局では、新たな生産・製造方法や、流通改革、斬新なビジネスアイデアを基に輸出拡大を目指す北海道内外の食品関連事業者の取組を発表する、食輸出ビジネスプランコンテスト2024を、今回初めて開催します。つきましては、本コンテストのビジネスプランを募集します。

◆事業目的

本コンテストは、道内外の食輸出の有望な取組を掘り起こすとともに、輸出のサポートサービスを提供する民間企業や、輸出支援機関、行政機関等に向けた取組発表を通じて、新たな輸出プロジェクトの組成や重点支援に繋げ、輸出拡大に貢献することを目的とします。

◆スケジュール

9月19日（木） 募集開始

10月11日（金） 募集締切

10月中旬 一次審査（書面審査）結果通知

11月14日（木） 食輸出ビジネスプランコンテスト

◆募集条件

食輸出のモデルとなる取組や計画を有している北海道内外の食品事業者

北海道産の食品を取り扱うことや北海道を拠点に進める取組であることなど、北海道に関連したビジネスモデル・プランであること

輸出を効果的に進めるため、以下のような取組を行っている（もしくは計画している）事業者であること

<例>

輸出を視野に生産の規模拡大を図る事業者

独自の流通構造により新市場を開拓する事業者

大ロットでの輸出を行う中堅企業や生産者

新たなアイデアや視点による輸出モデル（デジタルの活用、インバウンドの活用等）

ビジネスプランコンテスト当日の会場参加が可能であること

◆審査基準

輸出モデルとしての先進性

取組の将来性・実現可能性

市場性

北海道の食産業振興に寄与するかどうか

◆表彰等

コンテストの最優秀者、優秀者に対し表彰を行う他、輸出支援※を実施

※各審査委員により、輸出計画の方向付けやブラッシュアップを実施。

◆申込方法

エントリーシートに必要事項を記載のうえ、以下の申込先にE-mailにて申込みください。

ダウンロードはこちらから

<https://www.hkd.meti.go.jp/hokcf/20240919/index.htm>

◆申込先

(株)北海道二十一世紀総合研究所（事務局）

E-mail : kanda@htri.co.jp

申込締切：2024年10月11日（金）17:00

○ビジネスプランコンテスト概要

【場所】

EZOHUB SAPPORO HIGUMA HALL

（札幌市東区北8条東4丁目1-20 サツドラホールディングス(株)本社2階）

【時間】

13:00～16:30（予定）

【出場定員】

7者程度

プログラム（予定）

13:00～ 開会挨拶、審査員紹介

13:10～ 食輸出ビジネスプラン発表

15:30～ 道内の先進的な輸出事例の紹介（講演）

16:00～ 審査結果発表（最優秀賞、優秀賞）、表彰、優秀者スピーチ

○審査委員

(株)gr. a. m 代表取締役 谷村 真 氏 (審査委員長)

(独)中小企業基盤整備機構 北海道本部 企業支援部 中小企業アドバイザー 平野 紳二郎 氏

BEST CONCEPT FIELD 代表 石田 栄 氏

経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 食・観光産業課長

◆問い合わせ先

経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 食・観光産業課

E-mail : bz1-hokkaido-shokukanko@meti. go. jp

TEL : 011-709-2311 (内線2593)

◆掲載

<https://www.hkd.meti.go.jp/hokcf/20240919/index.htm>

15. 第10回「ものづくり日本大賞」候補者募集 (経済産業省)

経済産業省は、他省と連携して、ものづくりの第一線で活躍する方々を表彰する「ものづくり日本大賞」を実施しています。

全国では内閣総理大臣賞、経済産業大臣賞等が、中国地域では中国経済産業局長賞が授与され、過去の受賞者からは、社会的信頼の向上、優秀な人材の雇用、従業員の意欲向上、業績向上等の効果に繋がったとの声をいただいております。

皆様の積極的なご推薦をお待ちしております

■応募期間

令和6年8月1日 (木曜日) から令和6年10月15日 (火曜日) 【必着】

■対象業種

日本標準産業分類における「E製造業」、「C鉱業」及び「G情報通信業」(うち「ソフトウェア業」)における企業の個人またはグループ(最大7名)(人材育成支援部門では企業・NPO等)

■表彰部門

1. 製造・生産プロセス部門
2. 製品・技術開発部門

3. 伝統技術の応用部門
4. データ利活用による新価値創出部門
5. 人材育成支援部門

■応募上の注意

受賞対象者は現役の勤労者（実際にものづくりの第一線で活躍する世代）となっています。また、応募は候補者本人が行うのではなく推薦者が2名の賛同を得て申請してください（推薦者が団体（自治体、金融機関等）の場合は賛同者不要）。

■詳細はこちら

<https://www.monodzukuri.meti.go.jp/>

16. 第5回 アトツギ甲子園（経済産業省）

経済産業省は、早期の事業承継の促進、地域経済の担い手の育成の観点から後継者が既存の経営資源を活かした事業アイデアを競うピッチイベントであるアトツギ甲子園を開催します。

○アトツギ甲子園概要

早期の事業承継を促進するとともに、後継者のチャレンジを後押しするため、39歳以下の後継者が既存の経営資源を活かした新規事業のアイデアを競い合うピッチイベント「アトツギ甲子園」を今年度も開催します。

6ブロックの各地方大会を勝ち抜いた後継者による決勝大会（ファイナル）を開催し、最優秀賞受賞者には経済産業大臣賞、中小企業庁長官賞等を授与します。

■エントリー資格

39歳以下の中小企業・小規模事業者の後継予定者

・39歳以下（1985年4月以降に生まれた方）で代表権を持つ前した後継予定者に限る、親族外承継も含む

・家業とは別法人の代表を務める場合も含む（ただし、家業を今後承継予定か、家業の経営資源を活用している必要がある。）

■エントリー期間

2024年8月1日（木）～12月6日（金）12:00

■書類提出締切

2024年12月9日（月）12:00

■地方予選大会（北海道・東北ブロック）

2025年2月7日（金）

■決勝大会（ファイナル）

2025年2月20日（木）

■エントリー方法・詳細

<https://www.hkd.meti.go.jp/hokik/20240814/index.htm>

17. 「開放特許利活用セミナー in 旭川」第2回目（北海道発明協会）

（一社）北海道発明協会は、令和6年度中小企業等知的財産活動支援事業（経済産業省補助金）として、旭川市で、大企業等が保有する開放特許等を利用して、自社の新事業開発、技術開発に効率的かつ効果的に結び付けることを学ぶ「開放特許利活用セミナー」を実施します。

○10月11日（金） 定員20名程度 定員超過した場合は調整

時 間：16時00分～17時30分

会 場：コートホテル旭川 4階会議室（旭川市一条通9丁目50-1）

講 師：PATRADE（株）副社長 坂野 明日香（行政書士・知財コーディネーター）

内 容：ワークショップを通じて、御社の課題解決、市場開拓に、大企業等が保有する「開放特許」を活用するイメージを描こう！

■チラシ・詳細

<http://www.jiii-h.jp/img/files/2024081901.pdf>

■問い合わせ先

一般社団法人 北海道発明協会 〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目 KDX札幌ビル5F

TEL 011-747-7481 担当者：保莉、志賀、小貫

18. 北海道デジタル経営カンファレンス2024 in 旭川（北海道ITコーディネータ協議会）

北海道ITコーディネータ協議会 道北支部（ITC旭川）設立記念

～ デジタル技術で創る未来の地域社会 ～

北海道ITコーディネータ協議会は、ITコーディネータ資格者が経営とITに関する諸問題を専門的に研究、実践することで、北海道経済の発展に寄与することを目的とし2001年に設立されました。現在、約100名の会員が所属し、十勝（帯広）、釧路、函館、胆振（苫小牧）に地方支部が開設されており、道北支部（旭川）が新設されました。

今年度は、新設された道北支部（旭川）にて、DX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みの事例紹介等を行うことでDXを正しく理解してもらい、北海道経済の発展に寄与するカンファレンスを開催します。

◆日時

令和6年10月21日（月）13：00～17：00（受付開始 12：30）

◆場所

ITCパーク コクゲキ（北海道旭川市3条通8丁目842-2）

【会場とオンライン併用のハイブリッド開催】

◆対象

経営者、支援機関、中小企業DX推進担当者、金融機関、関係諸団体、ITベンダー、ITコーディネータ

◆主催

北海道ITコーディネータ協議会

◆共催

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

◆参加費

無料

◆講師

株式会社ここはれて 代表取締役 杉村 太蔵 氏
特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会 会長 野村 真実 氏
株式会社イトイグループホールディングス 代表取締役 菅原 大介 氏
株式会社ダイゼン 代表取締役 柴田 貢 氏

◆詳細・申し込み

下記HPのGoogleフォームもしくはcompassサイトよりお申し込みください。

<https://itc-hokkaido.org/news/conference2024/>

◆チラシ

<https://itc-hokkaido.org/wp-content/uploads/2024/09/conference2024inAsahikawa.pdf>

◆お問い合わせ

北海道 IT コーディネータ協議会

conf2024@itc-hokkaido.org

19. 「食品製造事業者向けスキルアップ研修」

食品製造事業者向け 工場の省人・省力化のための社内人材スキルアップ研修を開催します。

経済産業省北海道経済産業局と公益財団法人北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）では食品工場の、ロボット導入・自動化に向けて「自社の課題に気付く力や検討する力」を育成する研修会を実施します。（参加無料）

具体的には、基礎的な内容が学べるオンライン研修と、実際の事例や課題を通じて工程改善等の模擬体験を行う現地研修会（ワークショップ）を行います。

【日程】

<オンライン研修>

2024年9月2日（月）～2025年1月31日（金）※オンデマンド配信

<現地研修会>①～③は同一内容です

①旭川：2024年10月9日（水）14:00～17:00

旭川会場：旭川リサーチセンター 研修室（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

②札幌：2024年10月24日（木）14:00～17:00

札幌会場：FMI国際拠点 セミナールーム（札幌市北区北21条西11丁目）

③函館：2024年11月13日（水）14:00～17:00

函館会場：函館市亀田交流プラザ 大会議室1（函館市美原1丁目26-12）

【対象】

工場の省人・省力化を実現したい食品製造事業者（主に製造現場で働く社員や管理者など）

【定員】

オンライン：定員なし、各会場：20名程度

【主催】

経済産業省北海道経済産業局／ノーステック財団

【後援】

北海道、札幌市、旭川市、函館市、（一社）北海道食品産業協議会、（一財）さっぽろ産業振興財団、（一財）旭川産業創造プラザ、（公財）函館地域産業振興財団

【申込】

https://www.noastec.jp/news/seminar-event/post_4362.html

にある申込フォームに必要事項をご記入のうえ、ノーステック財団ビジネスソリューション支援部 E-mail (hcluster@noastec.jp) 又は、FAX (011-747-1911) まで送付してください。

20. 「人材確保・職場定着セミナー」（上川総合振興局）

上川総合振興局では、労働力人口の減少が進行する中で、上川地域における人材確保を図るため、ヒューマンアカデミー株式会社に業務委託を行い、令和6年度上川地域多様な働き方支援・人材定着促進事業を実施しています。9月から11月にかけて、人事採用担当者向けに人材確保や職場への定着についてのポイントを解説するセミナーを開催いたします。「採用に対して何を準備してよいかわからない」、「受入体制が弱く定着に結びつかないことがある」といったお悩みをお持ちの人事採用担当者様のご参加をお待ちしています。なお、受講無料となっております。参加を希望される方は、下記アドレスの申込フォームからご登録ください。

【日時及び場所】

10月8日（火） 14:00～16:00 駅前交流プラザよろーな（名寄市）

10月29日（火） 14:00～16:30 旭川市民文化会館（旭川市）

11月7日（木） 14:00～16:00 アートホテル旭川（旭川市）

11月12日（火） 14:00～16:00 富良野文化会館（富良野市）

※10月29日（火）のみ、16:30までの日程となります

※各回とも、会場のほか、オンラインでの受講も可能です

（後日、ZOOMミーティングID等をお送りいたします）

【セミナー内容】

○前半

11月12日(火)

「人材定着」セミナー ー企業の成長を支える人材管理ー

10月8日(火)、10月29日(火)

「人材確保」セミナー ー未来を創る人材戦略ー

11月7日(木)

小規模事業者のDX導入プラン ーデジタル化で未来を拓くー

○後半（各回とも）

職場改革・多様な働き方 ー経営者目線で今、実行すべきことー

【定員】

各回20社（現地）

【受講料】

無料

【申込締切】

各回開催前日の15時

【申込URL】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScQ0obVT5s6afc9FSeJQTr_t_3VMjcwGpdY-Q99N2wOd3UBZg/viewform

また、セミナーを受講された企業を対象に個別サポートを実施いたします。採用や人材育成・定着などの人事労務課題解決に向け、社会保険労務士などの各種専門家から、無料の個別サポートを受けられます。

【対象業種】

農業、林業、卸売業・小売業、製造業、建設業、サービス業、運輸業、郵便業

【定員】

10事業者

セミナー及び個別サポートの詳細については、8月19日(月)に開設する下記アドレスをご参照ください。

<https://kamikawa-work-seminar.pref.hokkaido.lg.jp>

21. 「HACCPに基づく衛生管理のための講習会」(北海道)

北海道では従前から食品の安全性の確保と衛生水準の向上を目的として、食品取扱施設におけるHACCP導入の取組を積極的に推進してきたところです。

また、令和3年6月の改正食品衛生法施行により、原則、すべての食品等事業者がHACCPに沿った衛生管理を実施することとなりました。

このような情勢を踏まえ、上川保健所では、HACCPに沿った衛生管理のうち、「HACCPに基づく衛生管理」を導入している施設や、今後導入を検討している施設において、適切な運用が円滑に進むよう必要な人材を育成するために、「HACCPに基づく衛生管理」の仕組みや手順について理解を深め、実践的な知識を身につけていただくことを目的として、次のとおり講習会を開催します。

- 1 日時 令和6年(2024年)10月28日(月)～30日(水) 3日間
- 2 場所 上川保健所101号会議室(旭川市永山6条19丁目1-1)
- 3 対象者

上川保健所、富良野保健所、名寄保健所及び留萌保健所管内の施設で、以下に該当する施設の営業者、製造部門や品質管理部門の責任者、従事者

(1) 「HACCPに基づく衛生管理」を導入済みまたは一部導入済みの施設

(2) 「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」を行っているが、今後、「HACCPに基づく衛生管理」に取り組みたい施設

- 4 定員 25名
- 5 お申込、お問い合わせ等詳細につきましては次のホームページでご確認ください。

22. エネルギー講演会「日本のエネルギー政策の現状と課題」

～考えてみようエネルギーと環境のこと～(旭川商工会議所)

エネルギーは私達の生活や経済活動にとって、欠かすことのできない重要なものです。これから

の日本のエネルギーはどうか、諸外国のエネルギー政策、地球温暖化をめぐる国際情勢を踏まえ、日本のエネルギー政策の動向や課題について一緒に考えたいと思います。

◆開催日

2024年10月30日（水）

◆時間

15:00～16:30

◆場所

アートホテル旭川 2階ザ・ウエストルーム

◆定員

150名

◆参加料（税込）

無料

◆お申し込み

申込書（PDFファイル）をダウンロードし、必要事項をご記入の上、2024年10月22日（火）までに、FAXにてお申し込みください。

◆お問い合わせ・

お申し込み 旭川商工会議所産業支援部産業振興課

TEL. 0166-22-8413 FAX. 0166-22-2600

◆主催

旭川商工会議所、北海道商工会議所連合会、北海道エネルギー対策協議会、北海道エナジートーク21

○詳細・掲載

<https://www.ccia.or.jp/seminar/index.html#2024011>

○チラシ・申し込み書

<https://www.ccia.or.jp/seminar/pdf/2024011.pdf>

23. 知財セミナー ～商標登録&著作権編～

(北海道よろず支援拠点・INPIT北海道知財総合支援窓口)

身近な知財とは？ 商標登録と著作権のメリット、知っておきたいリスクなど初心者の方にもわかりやすく紹介いたします。

事業主の方、支援機関の方向けオンライン無料セミナーです。

【知財セミナー 商標登録&著作権編】

企業の価値を上げる商標登録

誰にでも関係が有る著作権

本セミナーは2回シリーズです。

★第1回

2024年9月26日（木）14時～15時半

- ・商標登録とは？ブランド戦略
- ・著作権とは？トラブル事例紹介

★第2回

2024年11月28日（木）14時～15時半

- ・商標登録出願方法と検索方法
- ・ついやってしまう著作権侵害

<セミナー講師>

北海道よろず支援拠点 デザイン担当 外崎由香

INPIT窓口機能強化事務局 統括担当 石黒一夫

<お申込み> チラシに記載の二次元コードまたは下記リンク先からお申込みください。

<https://forms.office.com/r/Sp2HhWTEUj>

※締め切り9/24（火）

チラシ

<https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/hokkaido/files/docs/%E7%9F%A5%E8%B2%A1%E3%82%AA%E3%83%B3%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%B3%20%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC%202024.pdf>

詳細

https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/hokkaido/news/cat2793/post_61.html身近な知財とは？ 商標登録と著作権のメリット、知っておきたいリスクなど初心者の方にもわかりやすく紹介いたします。

事業主の方、支援機関の方向けオンライン無料セミナーです。

【知財セミナー 商標登録&著作権編】

企業の価値を上げる商標登録

誰にでも関係が有る著作権

本セミナーは2回シリーズです。

★第1回

2024年9月26日（木）14時～15時半

- ・商標登録とは？ブランド戦略
- ・著作権とは？トラブル事例紹介

★第2回

2024年11月28日（木）14時～15時半

- ・商標登録出願方法と検索方法
- ・ついやってしまう著作権侵害

<セミナー講師>

北海道よろず支援拠点 デザイン担当 外崎由香

INPIT窓口機能強化事務局 統括担当 石黒一夫

<お申込み>チラシに記載の二次元コードまたは下記リンク先からお申込みください。

<https://forms.office.com/r/Sp2HhWTEUj>

※締め切り9/24（火）

チラシ

<https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/hokkaido/files/docs/%E7%9F%A5%E8%B2%A1%E3%82%AA%E3%83%B3%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%B3%20%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC%202024.pdf>

詳細

https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/hokkaido/news/cat2793/post_61.html

24. 令和6年度ヘルスケア関連産業デジタル技術等活用促進事業

「介護・福祉機器等関連産業参入研修会」を開催します！

（北海道・ノーステック財団）

介護・福祉業界において、介護従事者不足の解決のためには、IT・ロボット技術の活用が必要不可欠です。そこで、道では、道内のものづくり企業やIT関連企業等を対象に、介護・福祉機器産業への参入や事業拡大を検討いただくための研修会を開催いたします。

研修会では、介護業界の現状、福祉機器の開発のポイント等に関する講演、介護事業者による業務内容や省力化に向けた取組などの紹介、参加者による情報交換を行います。介護・福祉機器産業に関心のある企業や社会福祉施設の方など、皆さまの参加をお待ちしております。

<開催概要>

◇会 期：令和6年10月24日（木） 14：00～17：00

◇会 場：TKP札幌駅カンファレンスセンター 3C

（札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴェオフィス札幌3階）

◇対 象：道内のヘルスケア関連産業への参入を検討している企業、

すでに参入している企業等

◇定 員：会場：40人、オンライン：50人（参加無料）

◇主 催：北海道、北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）

【プログラム】

〈開 会〉 14 : 00～14 : 05

〈講 演〉 14 : 05～15 : 05

「福祉機器の開発に関して現場から望まれていること」

一般社団法人全国介護事業者協議会 本部理事 事務局長 山越 圭祐 氏

〈介護事業・各種取組紹介〉 15 : 15～16 : 15

三井ヘルスサービス株式会社 常務取締役 藤田 大 氏

社会福祉法人溪仁会 コミュニティホーム八雲 副施設長 安田 智昌 氏

〈名刺交換・情報交換会〉 16 : 15～17 : 00

【申込期限】 令和6年10月21日（月）

【詳 細】 https://www.noastec.jp/news/seminar-event/post_4469.html

これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆*★*☆

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820 Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

